

令和3年度シラバス（公民）

教科名	科目名	学年	授業形態	単位数
公民	政治・経済探究	第3学年	選択	2単位
準教科書	『高等学校 改訂版 政治・経済』（第一学習社）			
副教材等	最新 政治・経済資料集 新版2021（第一学習社）			

1 科目の目標

政治・経済における発展的な内容について理解を深め、各テーマや課題に沿った探究活動をとおして、思考力や応用力を高める。

2 科目の内容

- 1) 新聞などのメディアを活用し、生活と関連づけながら、政治・経済の諸問題を探究する。
- 2) 生徒の実態に応じてテーマを絞り、グループ研究なども取り入れ、興味・関心を高める。

3 授業計画（1コマ当たりの時間：55分、配当時間の合計：64時間）

月	内 容	配当時間	指導上の留意点
4月	民主国家成立の歴史的背景と政治的側面からの考察	1 2	・民主国家成立の背景を理解し、民主政治の基本的な考え方や原則を考察する。
5月	(1学期中間考査)		
6月	欧米諸国における政治体制の歴史的変遷と国際政治的側面からの考察	1 2 (計2 4)	・国際政治について理解するとともに、現代の国際社会について考察し、レポートを発表する。
7月	(1学期期末考査)		
8月	様々な宗教が成立した歴史的背景と現代社会的側面からの考察	1 3	・民族紛争など現代の国際社会の諸問題と宗教の関連について考察し、新聞などを活用してレポートを発表する。
9月	(2学期中間考査)		
10月			
11月	欧米社会の形成における歴史的変遷と経済的側面からの考察	1 3 (計2 6)	・産業革命以降の欧米社会の成り立ちを理解し、経済の基本的な仕組みを考察する。
12月	(2学期期末考査)		
12月	現代の国際社会における日本の役割についての考察	1 4 (計1 4)	・グローバル化が進む現代における日本の役割について、政治・経済の両面から考察してレポートを発表する。
1月	(学年末考査)		
2月			
3月			

4 評価規準と評価方法

	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
評価の観点・規準	現代社会の諸課題に対する関心を高め、平和で民主的なより良い社会の実現に向けて参加・協力する態度が身に付いている。	社会的事象の本質などについて広い視野にたって主体的に考察し、社会の変化や多様な考え方を踏まえ客観的で公正な判断をすることができる。	現代社会の諸課題に関わる事柄に関する資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、効果的に活用している。	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とに関わる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習活動への参加状況 ・ 質問に対する発言や発表の内容 ・ 課題の提出 ・ レポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査 ・ 質問に対する発言や発表の内容 ・ 課題の内容 ・ レポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査 ・ 質問に対する発言や発表の内容 ・ 資料の読解 ・ レポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査 ・ 質問に対する発言や発表の内容 ・ レポート